

支援プログラム

事業所理念	さまざまな出会いを結び、育んでいきます。		
支援方針	学童期に身に付ける基本的習慣のスキルと自身を取り巻く人や物事に対しての関わりを活動、遊び、学習を通して分かり易く学んでいけるようにサポートしていきます。		
営業時間	平日 10:00～19:00 学休日 9:00～18:00	送迎実施の有無	あり
支援内容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○挨拶、身辺整理、おやつで使ったお皿を洗う等の身辺自立に向けた事柄の習得を目指します。 ○各児の発達段階に応じた自立に向けた支援をしていきます。 ○自分が使ったものは元の場所に戻すなど、片付けの練習と習慣化を図ります。 ○交通安全や防災訓練等の安全教育を通じ、日常における安全意識の向上を目指します。 ○清掃活動を通じて、掃除機の使い方や雑巾がけなどの生活スキルの習得を目指します。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○体育館での体育遊びやサーキット運動（平均台、トランポリン、マット、縄跳び等）による身体機能の向上を目指します。 ○公園での遊具を使った遊びで身体イメージの向上を図ります。 ○プールで水に慣れ親しむ体験をします。 ○スライム等の感覚遊びを定期的に取り入れることにより気持ちが落ち着く時間を作ります。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○製作活動を通してのハサミや道具の使い方の習得を目指します。 ○製作活動を通して作品を仕上げる喜びを味わい、最後まで頑張る力を育てます。 ○買い物学習（クッキングの材料の買い物、好きなお菓子を予算内で選ぶ）を通じてお金の計算方法、お店の中でのマナー等を学びます。 ○集団のスケジュールに合わせて自分の行動を考え動く練習（時計やタイムタイマーにより時間を確認）することで時間の概念を育てます。 ○事業所全体の目標と個人毎に分かり易い目標を定め、視覚化することにより自分で意識して守ることを習慣づける取り組みを行います。 	
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○言語的コミュニケーション能力に応じて、正しい言葉の理解と活用ができるように支援していきます。（活動時の手段確認やかえりの会でのそれぞれの意見発表） ○非言語的コミュニケーションにおいては場面に応じた絵カードの使用や様々な方法でのコミュニケーション能力の向上を考えていきます。 	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○挨拶や自己紹介、感謝や謝罪等の表現を練習して友達、相手との関わり方を学んでいきます。（ソーシャルスキルトレーニング） ○全員揃ってのかえりの会で自分の気持ちを表現する時間を設け、自己肯定感や相手の意見を知る機会を作っていきます。 ○週替わりの活動でルールを理解や小集団における自己のコントロールの方法を学んでいきます。 ○まずは大人との関係の構築、次に子供同士の関係性を深めて友達と遊ぶ楽しさを味わえるように支援していきます。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ○アプリのメッセージ機能の活用等により、学校や家庭の様子を確認します。 ○6ヶ月に一回以上、個別での面談を行います。 ○困りごとなど相談を受けた場合には、事業所を挙げて問題解決に取り組みます。（関係機関との連携等） 		
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ○金銭感覚や家事スキルの向上を目指したり、自分で出来なくてもヘルプのサインが出せる等、自立した生活を送るための基本的スキルを育てます。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の公共施設（姫路市の障がい者体育館、水族館、児童センター等）を利用することで開かれた事業所を目指していきます。 ○学校、町内会、児童発達支援センター等や各種相談機関との連携を図ります。 		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○義務化された研修項目以外にも、幅広く知識を身に付けるための研修受講、その他経験年数に応じた各種研修を実施します。 ○資格の取得を奨励し、各自のスキルアップを図ります。 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 1月 初詣 2月 節分、バレンタインクッキング 3月 ひな祭り 8月 夏祭り 10月 ハロウィン 12月 クリスマス ○その他季節のクッキング、製作活動 		